

山元町議会議員のなり手不足 対策調査特別委員会 議事録

日時：令和7年12月3日（水）

10:10～

場所：第1・2委員会室

出席者

委員名 委員長 伊藤 貞悦 副委員長 竹内 和彦 委 員 大和 晴美
委 員 渡邊 千恵美 委 員 岩佐 秀一 委 員 斎藤 俊夫

欠なし

会議次第

1 開会宣言【委員長】

2 連絡

※ SideBooksの05_特別委員会 議会議員のなり手不足対策調査特別委員会 フォルダ及びチームスに次第・資料を格納します。確認をお願いいたします。

3 所管事務調査

(1) 調査項目及びスケジュールについて

- ① 調査項目について
- ② スケジュールについて

【事務局長】事務局案を後ほど班長から説明。12月11日亘理町視察後まで検討し、午後から委員会を開催し、スケジュールの決定の委員会を持ちたい。

【委員長】それでよろしいか。

(「異議なし」の声あり)

【委員長】河村先生の講演会を予定している。事務局から説明を。

【事務局長】河村先生に打診をしたところ、日程は2月の15日（日）か18日（水）が考えられます。次に、どういった方を対象にするのか、テーマをどうするかは未定の状況です。今回は期日の決定、平日あるいは日曜日、どちらがよろしいか決定願いたいと思います。

【委員長】日曜日は各種総会もあるかと思うが。

【渡邊委員】18日（水）は名亘臨時会が午後予定されている。

【秀一委員】町民参加であれば日曜日ではないか。

【斎藤委員】一般の方であれば平日の場合、開催時間を夜にするなどの配慮が必要と思う。

【渡邊委員】日曜日ならば託児所も考えてもらいたい。

【秀一委員】講演をしてもそれほど集まらない。PRをしっかり行って、一つの会場でたくさん的人数を集めてやるのがいい。

【渡邊委員】なり手不足という名称でやるかどうか。場所は一か所でいいと思う。

【斎藤委員】サブタイトルを工夫して興味関心を持てるようにされたいということ。

【委員長】一日一会場で開催。日曜日開催でどうか。

【事務局長】15日（日）つばめの杜であれば午前中、文化研修センターならば空いている。ジュニアリーダーの予約が第5会議室は1日予約が入っているが、担当課と調整してみる。

【委員長】15日（日）つばめの杜、午後1時30分から3時半。第5会議室が望ましい。対象は町民全体。タイトルをどうするか。メインは議会委員のなり手不足。

【事務局長】年度が明けてあと2回の講演会を予定しているので、関連したものになることも考えるので、今回決定しなくてもいい。

【委員長】スケジュールの説明を事務局から。

【議事班長】資料に基づき詳細に説明。

【委員長】説明があったが、確認事項はないか。

【斎藤委員】三段階での構成でいいと思う。次は三段階の連携が重要である。

【渡邊委員】賀詞交歓会の場で、周知してはどうか団体との意見交換会のことなど。

【斎藤委員】議長の出番。併せて各議員が数名の参加者を確保し、参画してもらえるように、委員のみならず議員全員が取り組むべき。

【事務局長】賀詞交歓会の話は、議長の祝辞の中でと、紙面で準備してお渡しするような二段階か。

【渡邊委員】祝辞の中であっていいと思う。

【委員長】祝辞の中でなり手不足問題を取り上げ特別委員会を設けているので、様々な取組に積極的に参画されたいということでどうか。

【斎藤委員】町広報の新年あいさつ議長の中で、賀詞交歓会でいいと思う。

【委員長】議長に直接話しておきます。17日、視察後、委員会開催します。河村先生の予算は一回分か。

【事務局長】2回分あります。河村先生以外でも来年度は河北新報記者であるとか、御提案いただいている有識者を検討する。

4 その他

なし

5 閉会宣言【委員長】

(10 : 58 閉会)